

# 名城大学機械会誌

## 発行所

名古屋市天白区塩釜口 1 丁目 501 番地  
 名城大学理工学部機械工学科内  
 名城大学機械会  
 TEL 〈052〉 832 - 1151 (代)  
 FAX 〈052〉 832 - 1235  
 URL: <https://meijo-kikaikai.jp/>

## 名城大学機械会 第 67 回総会のご案内

下記のように第 67 回総会を開催します。

会員諸氏の多数のご出席を心よりお待ちしております。

名城大学機械会 会長 大野 達也

日 時 令和 6 年 6 月 9 日 (日) 9:00 ~ 9:50  
 場 所 名城大学天白キャンパス 共通講義棟南館 S402 教室  
 次 第 司会者、開会の辞、会長と学科長の挨拶  
 議長団選出 (議長・副議長・書記・議事録署名者)  
 議事 ・令和 5 年度事業報告  
 ・令和 5 年度会計報告及び監査報告  
 ・令和 6 年度事業計画案  
 ・令和 6 年度予算案  
 ・その他

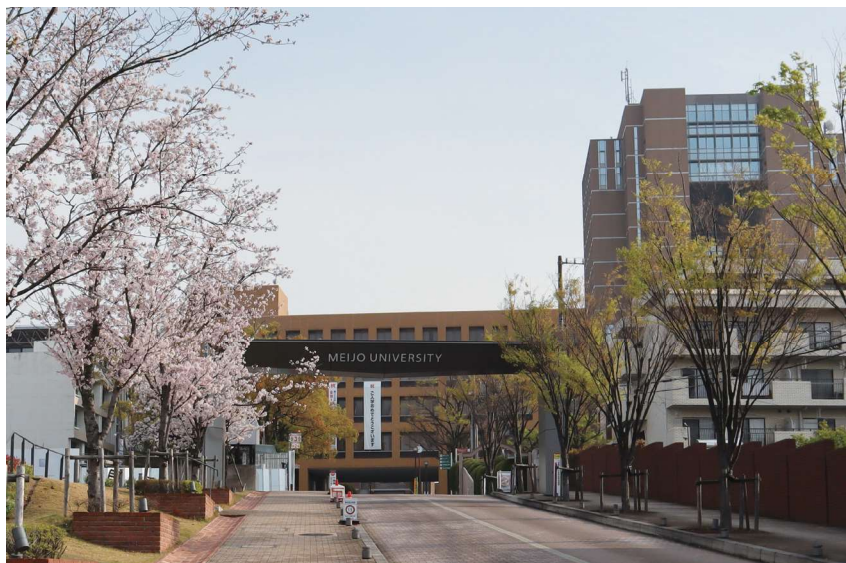
☆理工同窓会 記念講演・・・10:30 ~ 11:50 共通講義棟北館 N101 (名城ホール)  
 講師・・・名城大学 終身教授・特別荣誉教授 (理工学研究科所属)

日本学士院会員  
 吉野 彰 教授

演題・・・「リチウムイオン電池が拓く未来社会」  
 —カーボンニュートラル社会に向けて

☆理工同窓会総会・・・・・・11:55 ~ 12:45 共通講義棟北館 N101 (名城ホール)

☆懇親会・・・・・・13:00 ~ タワー 75 15F レセプションホール  
 (会費制：各学科分担金)



名城大学正門アプローチ 令和6年4月

## 令和6年に向けての思い

名城大学 機械会 会長 大野 達也  
昭和58年卒



機械会会員の皆さま方におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、機械会の活動にご理解、ご協力を賜り感謝する次第でございます。2020年から始まったコロナ感染症対応により、一般生活への制約があり、特に在校生に関しては、リモート授業への対応等もあり大変ご苦労されたと思います。

まずは、令和6年1月1日に発生した能登半島地震により犠牲となられた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。そして一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

さて、令和5年の活動においては、コロナ禍の影響もあり、会員各位への会報の発行、機械会ゴルフ大会を実施してまいりましたが、機械会会員との情報交換の機会を持つことが出来ませんでした。また、機械工学科在学生行事のスポーツ大会（バスケットボール大会）への支援および機械工学科の創造教育充実支援のために3Dプリンターの寄付を行ってまいりました。但し、令和5年度卒業パーティーは開催されなかった

こともあり卒業パーティーへの支援は未実施となりました。

令和6年では、会員の皆様に対し、機械会ゴルフ大会、情報交流会など行い親睦を図るとともに会員各位殿の意見を伺い今後の活動に反映して行きたいと思います。また、在学生に対してはスポーツ大会への支援を実施し機械会のPRを行います。機械工学科教員の方々との情報交換も行い、在学生の情報、学科課題の情報の収集を行い、機械会として支援出来そうな内容の検討も行う予定です。

また、機械会会員多くの方々の支援、ご鞭撻、ご協力は必要不可欠です。様々なご意見を頂きたいと思います。今まで以上に機械会員の意見を吸い上げていきたいと思います。そのためには機械会のホームページにアクセス頂き「お問い合わせ」に多くの意見を頂くと共に希薄になりつつある卒業生のネットワークを大切にしていきたいと思います。特に平成卒業・令和卒業の若い人に評議委員になっていただき、卒業生より多くの意見を収集し、機械会へ提案して頂くことをお願いいたします。評議委員となり多くの意見を発言頂ける方の参加、推薦をお願い致します。

### ■■■■■ 機械会からの重要なお知らせ ■■■■■

#### 「名城大学機械会誌」の送付について

機械会では、毎年発行している会誌を平成28年度より、機械会ホームページにて印刷出力可能な様式で公開しております。

卒業後、3年間は住所が校友会の名簿に登録されている方全員に会誌を送付しています。卒業後4年目以降は会誌送付の継続をご希望される方のみに送付しています。会誌送付を希望される方は直接機械会事務局または、機械会HPの『問い合わせページ』から、「機械会誌の送付」とご記入のうえお申込みください。

機械会 HP <https://meijo-kikaikai.jp/>

## 機械工学科の近況報告

機械工学科

学科長 大島 成通

令和 5 年度から学科長を務めさせていただいております大島です。日頃から機械会の皆様には温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。簡単ではございますが、以下に近況を報告させていただきます。

令和 5 年度の卒業式（2024 年 3 月）は、5 年ぶりに機械工学科卒業生（113 名）と機械工学専攻修了生（39 名）が一部屋に集まって学位記授与が行えるようになり、新型コロナウイルス感染症の影響もほぼなくなった年となりました。コロナ禍で開催を見合わせていた「機械会杯争奪研究室対抗ソフトボール大会」も名前と競技を変え「第 51 回機械会杯争奪研究室対抗スポーツ大会」として、バスケットボール競技を、名城大学体育館で行いました。ソフトボール・野球に親しむよりもバスケットボールを楽し



「第 51 回機械会杯争奪研究室対抗スポーツ大会」（2023 年 9 月）

む学生・教員が増えてきたことに野球好きの私としては少し寂しさを感じながら、楽しそうかつ熱くバスケットで盛り上がる学生の姿に、コロナ禍が過ぎ、明るさと活発さが戻って来たように感じられた瞬間でした。また、コロナ禍前にあった紙の掲示板はほぼ役目を終え、遠隔講義用に導入された Web での講義資料提供・レポート提出機能および掲示板機能をもった WebClass や、講義録画システムの利用も学生・教員共に定着し、利便性向上に大変役立っております。機械工学科でも、諸会議の紙資料はほぼ姿を消し、会議資料削減、会議時間削減がすすみました。これからもこれまでの慣習にとられることなく改革すべきことは積極的に更に取り組んでいこうと考えております。

さて、現在機械工学科は教員数 15 名で、今年度から川村洋介先生と横田紘季先生が准教授に昇任され、教授

10 名、准教授 5 名の構成となっております。入学定員は変わらず 125 名ですが、2024 年度入学生向け入試（2023 年度実施）においては、受験生増となり、昨年度入試の「機械系不人気の情報」が一転、「機械系人気の情報」がもたらされ、入学者数を定員に近づけることにたいへん苦労しました。

大学の近況としましては、機械会の皆様にとって慣れ親しんだ 2 号館・3 号館は解体工事が既に完了し、正門横の工事車両出入口からは、奥の八事霊園が一望できる更地となり、執筆時（4 月末）には、2025 年 7 月の完成予定の全学共用棟（アリーナ）の基礎土木工事が着々とすすめられております。本棟が完成すると入学式、卒業式が大学敷地内で実施できることになり、また 2026 年に開学 100 周年を迎える本学の新たな顔となる施設ですので、完成後にはぜひとも足をお運びください。

機械会の皆様におかれましては、昨年度ご紹介させていただいた研究実験棟 IV 移転に際しての「レーザー加工機、TIG 溶接機等々」のご寄付に加え、更に「3D プリンター 2 台」の実験実習・研究活動充実のためのご寄付を賜りました。3D プリンターは、機械工学科の看板講義でもある「機械設計製作」において、学生からの需要が高まっており、たいへん学生も喜んでおります。この場をお借りして、機械会の皆様に厚く御礼申し上げます。

最後に、コロナ禍によって実施されなかった様々な交流行事も徐々に復活しておりますが、コロナ禍が、これまで実は不要であったものに気付かせてくれたり、新しい時代の新しい慣習を受け入れる柔軟性を養う機会でもあったものと感じております。今後も、社会の変化に対応しながら、機械工学科教員一同、教育と研究に着実な改善を積み重ね、社会に貢献・活躍できる学生を育てていくことが私どもの使命と考えており、機械会の皆様の一層のご支援・ご指導のもと努力して参りたいと存じますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



2 号館解体中（2023 年 2 月）



2 号館解体後（2023 年 9 月）

## 2023年度の就職状況

機械工学科 就職・進路支援委員

久保 貴

2023年度(2024年卒)の就職活動は前年度よりもさらに選考(内々定)が早まったという印象でした。夏の長期インターンシップやその後のインターンシップ等への参加者に早期選考の案内があり、かなり早い時期に内々定を頂いた学生が多くいました。特に大学院生の早期選考が顕著でした。また学部については、学校推薦の時期が成績確定後となるため、早期選考での内々定者に後付推薦を求める企業が多くなっています。このように学生の囲い込みともいえる状況が多くなってきていることから、学校推薦の形骸化が進む恐れが出ております。

大学に面談に訪れる企業様は主に中小規模の担当者の方で、「名城大学機械工学科の学生を採用したい」と多くの求人をいただきました。幅広い業界から機械工学技術者が求められており、本学科がそのような人材養成機関として社会的にも期待されていることが窺えます。このように社会的に高い評価を頂けているのも、本学科卒業生の皆様のこれまでのご活躍による賜物と考えられます。学科を代表してここに感謝申し上げます。

2023年度の就職希望者の内定率は、大学院、学部ともに100%、すなわち就職希望者全員の進路が決定いたしました。就職先は大部分が製造業で、自動車関連業種、工作機械メーカー等への就職が目立っております。また大学院への進学者は34名(昨年度31名)で、例年の進学率(20～30%)と同程度となりました。ただし、成績優秀者ほど早期選考で内々定をいただき、研究室に配属されるときにはすでに就職を決めている状況が続いています。学科としても対応を考えており、より多くの学生が大学院に進学し、高度な学問を身につけた技術者として社会で活躍することを強く期待しております。

今後も社会から必要とされる機械技術者たる人材を輩出することが本学科の責務と捉え、それに向けて教員一同今後も努力を続けていきたいと決意を新たにしております。機械会の皆様におかれましては今後とも変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご参考までに、最後に主要な就職先企業を掲載いたします。

### 「大学院」

株式会社アイシン、オーエスジー株式会社、株式会社カワサキモータースジャパン、キヤノン株式会社、株式会社

小糸製作所、シンフォニアテクノロジー株式会社、スズキ株式会社、住友ナコフォークリフト株式会社、大同メタル工業株式会社、タカスタンダード株式会社、株式会社デンソー、デンソーテクノ株式会社(2)、豊田合成株式会社、株式会社豊田自動織機、トヨタ車体株式会社(2)、トヨタ紡織株式会社(4)、日本テキサス・インスツルメンツ合同会社、株式会社日立ソリューションズ・クリエイト、ヒロセホールディングス株式会社、株式会社FUJI、ブラザー工業株式会社、本田技研工業株式会社、株式会社マキタ株式会社三井E&S、三菱電機株式会社(2)、村田機械株式会社、リンナイ株式会社、ローム株式会社  
進学：名城大学大学院博士課程

### 「学部」

株式会社アイエイアイ、アイコクアルファ株式会社、愛三工業株式会社、株式会社アイシン、アイシン高丘株式会社、愛知機械工業株式会社、株式会社青山製作所、イビデン株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社、株式会社NTTファシリティーズ、オークマ株式会社(3)、株式会社オティックス、株式会社キッツ、岐阜県、株式会社興和工業所、小島プレス工業株式会社、CKD株式会社(2)、スズキ株式会社(2)、住友電装株式会社(2)、住友理工株式会社、大同特殊鋼株式会社、太平洋精工株式会社(2)、株式会社タマディック、テルモ株式会社、デンソーテクノ株式会社、トーテックアメニティ株式会社、豊田合成株式会社、株式会社トヨタシステムズ(2)、トヨタ車体株式会社(2)、トヨタ紡織株式会社(7)、株式会社名古屋銀行、日本トレクス株式会社、パーソルプロセス&テクノロジー株式会社、パイロットインキ株式会社、林テレンプ株式会社、株式会社FUJI(2)、株式会社不二越、フタバ産業株式会社(3)、豊生プレーキ工業株式会社、株式会社HOWA(2)、ホシザキ株式会社、三菱自動車工業株式会社、三菱電機ビルソリューションズ株式会社、ミネベアミツミ株式会社、未来工業株式会社、株式会社メイテック(2)、  
進学：名城大学大学院(30)、名古屋大学大学院、岐阜大学大学院、三重大学大学院、東京農工大学大学院

## 第 17 回機械会賞受賞のことば

中西ゼミ  
清水 康喜



この度は機械会賞という榮譽ある賞を頂くことができ、大変光栄に思うと同時に、心より感謝申し上げます。2020 年に大学に入学して以来、将来社会に貢献できる人材になることを目指して日々勉学に取り組んできました。大学生活 4 年間を振り返り、大変だったことや楽しかったことなど色々なことがありました。その中でも特に印象に残っている出来事が 2 つあります。

1 つ目はコロナ渦における大学生活です。私が入学した 2020 年というのはコロナが猛威を振るっていた時期であり、入学式は中止になり授業は全て遠隔授業でした。思い描いていた大学生活とはかけ離れた生活を余儀なくされ、非常に苦しい思いをしてきました。しかし、このような状況でも先生方が色々工夫をしてオンラインで授業をしてくださったおかげで勉学に励むことが出来ました。大変感謝しています。今思えば、このような苦しい時期を過ごしたのもいい経験になったと感じております。

2 つめは 1 年間取り組んだ卒業研究です。研究活動は今までの講義形式の授業とは異なり自ら考えて行動する必要がありました。研究テーマに関して文献を調べて勉強したり、分からないことがあれば先生や先輩方に聞きに行くなど、自分から行動する大切さを学びました。また、研究室内の仲間たちと議論を重ね、試行錯誤しながら研究を進めていく上で問題解決力や論理的思考力を身につけることが出来たと思います。この 1 年は私にとって大きく成長できたと同時にかけがえのないものとなりました。

今回、このような賞を頂きましたのも、日頃から親切に指導して下さった中西先生をはじめ、熱心に授業をして頂いた機械工学科の先生方、研究活動においてご助言頂いた研究室の先輩方、ともに勉学に励んだ友人、そして生活面で多大なる支援をして頂いた家族のおかげです。この場をお借りして、皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。大学院進学後も今回頂いた賞に恥じぬよう勉学や研究により一層励んでいきたいと思いますので今後とも皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。また、大学院卒業後は、技術者として社会に貢献できる人材となれるよう精一杯努力する所存です。最後に、名城大学機械会の今後の益々のご発展を心よりお祈り申し上げて受賞の挨拶とさせていただきます。

### 機械会賞の第 12 回から 16 回の受賞者

| 第 12 回 平成 30 年度 |        | 第 14 回 令和 3 年度 |        |
|-----------------|--------|----------------|--------|
| 氏 名             | 所属研究室  | 氏 名            | 所属研究室  |
| 天野 竜太           | 来海ゼミ   | 神谷 友彰          | 清水ゼミ   |
| 五藤 彰広 (特別賞)     | 成田ゼミ   | 第 15 回 令和 4 年度 |        |
| 北本 真一朗 (特別賞)    | アブラハゼミ | 氏 名            | 所属研究室  |
| 第 13 回 令和 2 年度  |        | 天弘 篤秀          | アブラハゼミ |
| 氏 名             | 所属研究室  | 第 16 回 令和 5 年度 |        |
| 中嶋 優人           | 中西ゼミ   | 氏 名            | 所属研究室  |
|                 |        | 大藏 芳斗          | 中西ゼミ   |

## トピックス

### 理工学部機械工学科の森康大さんが日本設備管理学会東海支部学生研究発表会で最優秀研究奨励賞を受賞



受賞者 森 康大さん（理工学部機械工学科4年、成田浩久教授研究室）

受賞名 一般社団法人日本設備管理学会東海支部 令和5年度学生研究発表会  
最優秀研究奨励賞

受賞日 2024年2月28日

受賞テーマ

工具刃径の変更に対応する工具寿命推定法の提案

本研究では、切削音によって異常を自動検知するシステムを開発する目的で、これまで研究室で開発してきた相互相関関数を用いて正常音と異常音を判別する手法を基に、音量正規化ピッチシフト、解析周波数帯を限定することで、工具刃径（直径）を変更した場合にも工具寿命の判定が可能であることを示した。

この発表が設備管理・ものづくり分野に関する優れた研究発表として認められました。

### 理工学部機械工学科の水谷駿佑さんが日本設備管理学会東海支部学生研究発表会で支部長賞を受賞



受賞者 水谷 駿佑さん（理工学部機械工学科4年、成田浩久教授研究室）

受賞名 一般社団法人日本設備管理学会東海支部 令和5年度学生研究発表会  
支部長賞

受賞日 2024年2月28日

受賞テーマ

金型調整作業における打撃における最適値と振動分析

本研究では、射出成形金型の隙間調整で行われる打音検査を対象に、ハンマーによる適切な叩き方を理論的に求めた。その結果、金型の固有周期が分かれば、ハンマーの持続時間（力が加わっている時間）と力積の関係から、適切なハンマーの打撃速度と打撃角度が算出可能であることを明らかにした。

この発表が設備管理・ものづくり分野に関する優れた研究発表として認められました。

## 機械会支援行事

名城大学機械会杯（第 51 回）&機械工学科長杯争奪スポーツ大会への援助（令和 5 年 9 月 8 日(金)開催）

コロナ禍により中止していたソフトボール大会を 4 年ぶりに実施した。なお、熱中症対策として屋内競技とし、種目については今年度人気を博したバスケットボールを実施した。開会式にて大野会長が出席し、挨拶を行った。また、閉会式には森澤副会長が出席され、優勝チームの成田研・川村研に優勝旗と優勝杯を授与した。なお、コロナ感染症対策として、懇親会は実施しなかった。

以下、本大会の上位成績を示す。

優勝：成田研・川村研，準優勝：池本研，第 3 位：清水研，第 4 位：松田研



## 「機械会情報交換会」の開催について

コロナ禍で開催していなかった機械会新春交流会を機械会情報交換会として9月ごろ開催を検討しています。

詳細が決定しましたら機械会ホームページでお知らせいたします。

開催日：2024年 9 月（未定）

場所：名城大学天白キャンパス タワー 7 5

以下URLまたは右のQRコードから機械会ホームページを開くことができます。

<https://www.meijo-kikaikai.jp/>



## 令和5年度 名城大学機械会事業報告（案）

令和5年度の事業経過は以下の通りです。

1. 令和5年度第66回総会  
・日時：令和5年6月11日（日）9：00～  
・名城大学共通講義棟北館 N402 講義室
2. 評議員会・役員会  
・第1回評議員会 令和5年5月13日開催  
・第2回評議員会 令和5年12月2日開催
3. 名城大学機械会誌第57号を発行し、機械会ホームページに掲載  
あわせて、正会員の送付希望者および準会員（在校生）へ配布
4. 第51回機械会スポーツ大会（バスケットボール・令和5年9月8日開催）への援助  
・支援金の支給  
・開会式（大野会長）・閉会式（森澤副会長）参加
5. 令和5年度機械会賞を中西研究室・清水 康喜君<sup>しみず こうき</sup>へ授与  
（機械会特別賞については応募者なし）
6. 第15回機械会杯ゴルフ大会の開催  
開催日：令和5年8月26日（土）  
コース：さくらカントリークラブ  
参加数：31名  
優勝の昭和56年卒・寺町和晃氏に機械会杯が授与された。

7. 理工同窓会および各学科同窓会主催行事への参加  
・交通機械50周年記念交流会  
・電気会60周年記念会  
・理工学部各学科長との懇親会  
・退職者送別会  
・理工同窓会60周年記念事業
8. 機械工学科への支援  
・3Dプリンタ寄贈

なお、計画では上記事業の他、令和5年度事業計画案として下記事業も計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染の影響が尾を引いて、やむを得ず開催を中止いたしましたことをご報告致します。

※中止となった事業計画

1. 卒業記念パーティーへの援助  
（学生と機械工学科での協議により、卒業記念パーティーが開催されなかったため）
2. 機械工学科教員と機械会役員との懇談会
3. 各研究室のゼミ長と機械会役員との懇談会
4. 在校生を対象としたキャリア事業
5. 機械工学科外部評価委員会の活動への参画

## 令和6年度 名城大学機械会事業計画（案）

本会会則に掲げる本会の目的達成に必要な事業を行うほか、本年度は特に次の事業を中心として活動する。

1. 令和6年度第67回総会  
・日時：令和6年6月9日（日）9：00～  
・会場：名城大学共通講義棟南館 S402 講義室
2. 評議員会・役員会
3. 名城大学機械会誌第58号を発行し、機械会ホームページに掲載  
あわせて、正会員の送付希望者および準会員（在校生）へ配布
4. 機械会員交流会

5. 名城大学機械工学科主催のスポーツ大会への援助
6. 令和6年度卒業記念パーティーへの援助
7. 機械工学科教員と機械会役員との懇談会
8. 機械工学科卒業生への機械会賞及び機械会特別賞の贈呈
9. 第16回機械会杯ゴルフ大会の開催  
日 時：令和6年8月31日（土）  
コース：さくらカントリークラブ
10. 機械工学科への支援
11. 理工同窓会および各学科同窓会主催行事への参加
12. その他、本会の目的達成に必要なと認められる行事

## 令和5年度名城大学機械会 会計報告

令和6年3月31日現在

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位:円)

| 資 産 の 部    |            | 負 債 の 部     |            |
|------------|------------|-------------|------------|
| 現金         | 0          | 運営資金積立引当金   | 12,148,876 |
| ゆうちょ銀行普通預金 | 1,530,131  | 『機械会賞』基金引当金 | 1,981,255  |
| ゆうちょ銀行定期預金 | 13,000,000 | 70周年記念積立引当金 | 400,000    |
|            |            | 負債合計        | 14,530,131 |
|            |            | 剰余金         | 0          |
| 資産合計       | 14,530,131 | 負債及び剰余金の合計  | 14,530,131 |

収支計算書 (自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

(単位:円)

| 支 出 の 部             |           | 収 入 の 部               |           |
|---------------------|-----------|-----------------------|-----------|
| 科目                  | 金額        | 科目                    | 金額        |
| 会誌発行費               | 377,641   | 前年度繰越金                | 93,091    |
| 行事費                 | 189,495   | 新入会員会費(10,000円×111名分) | 1,110,000 |
| 会議費                 | 37,620    | 理工同窓会援助金              | 308,800   |
| 事務局費                | 0         | 運営資金積立引当金より繰入れ        | 1,338,860 |
| HP WEBサイトメンテナンス費    | 187,330   | 『機械会賞』基金引当金より繰入れ      | 10,000    |
| 70周年記念積立引当金         | 400,000   | 雑収入                   | 2,500     |
| 機械工学科支援費(3Dプリンター寄贈) | 1,661,165 |                       |           |
| 『機械会賞』表彰金           | 10,000    |                       |           |
| 雑費                  | 0         |                       |           |
| 剰余金                 | 0         |                       |           |
|                     | 2,863,251 |                       | 2,863,251 |

本年度剰余金はありません (令和6年3月31日現在)

名城大学機械会の令和5年度会計について帳簿、関係書類等を対象として会計監査を行った結果、  
会計報告書は正確であることを証明致します。

令和6年3月31日 会計監査中 村 達 郎

## 令和6年度名城大学機械会 予算案

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:円)

| 収 入 の 部           |           | 支 出 の 部       |           |
|-------------------|-----------|---------------|-----------|
| 科目                | 金額        | 科目            | 金額        |
| 前年度繰越金            | 0         | 会誌発行費         | 400,000   |
| 新入会員会費(125名卒業予定者) | 1,250,000 | 行事費           | 1,300,000 |
| 運営資金積立引当金より繰入れ    | 1,000,000 | 会議費           | 150,000   |
| 『機械会賞』基金引当金より繰入れ  | 20,000    | 事務局費          | 50,000    |
| 理工同窓会援助金          | 300,000   | 『機械会賞』表彰金     | 20,000    |
|                   |           | 70周年記念積立引当金   | 400,000   |
|                   |           | HP WEBメンテナンス費 | 200,000   |
|                   |           | 予備費           | 50,000    |
|                   | 2,570,000 |               | 2,570,000 |

## 第16回

# 名城大学 機械会杯 ゴルフ大会（募集）

若葉の候、機械会の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。  
さて、機械会会員相互の情報交換や親睦を図りたいと思います。  
皆様のご参加をお待ちしています。

### 記

1.日時：2024年8月31日（土）

2.場所：さくらカントリークラブ（<http://www.sakuracc.jp>）

〒505-0306 岐阜県加茂郡八百津町上飯田1488 ☎ 0574-43-1100

3.参加費：¥13,000/人(税込)、各自精算（Credit Card利用可）  
セルフプレー・賞品・昼食・パーティ時Coffee Setを含む

4.募集人員：32名（OUT4組、IN4組の同時スタート）

5.ハンディ方式：Duble Peria方式（上限36）

6.表彰：優勝、準優勝、3位、ニアピン、ドラコン、ベスグロ、他

7.表彰式：プレイ終了後、懇親会兼ねて開催します。

8.募集期間：24年6月1日～6月30日（定員になり次第、締め切ります）

9.申し込み先：横幕 勝治（名城大学 機械会）([yokomaku@howa.co.jp](mailto:yokomaku@howa.co.jp))

組み合わせ表等は7月中旬に配信予定。

### 【連絡】

野尻一男 氏とライン交換をされている方は、ラインにて出欠の確認をさせていただきます。  
ライン返信の結果も併せ、幹事の横幕がメンバー表を作成します。



以上